



応援しよう文化芸術を

市民に音楽とアートを届けるプロジェクト

ふじみ野 2020

イラスト制作:RIKI

ふじみ野アートプロジェクト第 11 弾 出演者紹介

アンサンブル フラウテファミリア



古田土勝市(こたと かついち)

茨城県常陸大宮市出身。ふじみ野市在住。

20歳より村松フルート製作所に勤務し、フルートの製作に携わる。34才で独立し、古田土フルート工房を設立。今まで難しいと思われ、貧弱だった低音フルートの研究開発を進め、ソプラノフルートから世界で最も低い音の出るダブルコントラバスフルートまで、現在8種類のフルートを製作している。低音フルートのために開発した歌口のデザインは、今世界の標準になっている。

演奏活動に於いては、宇都宮短期大学音楽科卒業。1983年、フランツ・ドップラー没後100年記念のドップラーコンクールにおいて特別賞を受賞。東京フルートアンサンブルアカデミーや、フィリップ・ベルノルド氏が音楽監督のユニバーサルフルートオーケストラにて低音を担当し国内外で演奏会に参加。



伊藤真子(いとう まこ)

森県五所川原市出身。12歳でフルートと篠笛を始める。

青森明の星高等学校音楽科を経て、東京藝術大学音楽学部器楽科フルート専攻卒業。

第14回日本ジュニア全管打楽器コンクールフルート部門高校生部門第2位。第17回びわ湖国際フルートコンクールジュニア部門第3位。第66回全日本学生音楽コンクール東京大会本選フルート部門高校の部入選。第8回仙台フルートコンクール高校生部門第1位。第21回びわ湖国際フルートコンクール一般部門入選、武者小路千家賞受賞。

これまでにフルートを増田多加、竹澤聡子、堀井恵、神田寛明、萩原貴子、高木綾子、竹澤栄祐、Alena Walentinの各氏に師事。

現在、関東を中心にフリーランス音楽家として積極的に活動中。



大竹奈緒(おおたけ なお)

埼玉県出身。12歳よりフルートを始める。

第64回全日本学生音楽コンクール中学校の部 東京大会第2位 全国大会第2位。第66回同コンクール高校の部 東京大会第1位 全国大会第1位、及び日本放送協会賞受賞。第18回びわ湖国際フルートコンクール ジュニア部門第3位。第18回フルートコンベンションコンクール ソロ部門 入選。第19回同コンクール第2位。第35回日本管打楽器コンクール入選。

2016年大阪にて、フルート・ハープ・ピアノによるトリオリサイタル、2018年東京にてソロリサイタルを開催。2017年、モーツァルト「フルートとハープのための協奏曲」をAlte管弦楽団と共演。平成29年浜松国際管楽器アカデミーにて、アンドレア・リーバークネヒトクラスを修了。東京藝術大学附属音楽高等学校を経て、同大学を卒業。

現在、ソロ、室内楽、吹奏楽、オーケストラ等多方面で活動中。



松井菜緒(まつい なお)

埼玉県出身。国立音楽大学卒業及び弦管打楽器ソリストコース修了。同大学院音楽研究科 修士課程に学費免除の給費奨学金を得て入学。最優秀賞を得て修了。2019年度大学院新人演奏会出演。

オーディション合格者による国立音楽大学第100回ソロ室内楽定期演奏会に出演。日本フルート協会主催 第45回フルートデビューリサイタルに出演。山野楽器主催 第5回若きフルーティストたちによる響演など多数の演奏会に出演。2019年セイジ・オザワ 松本フェスティバル「子どものための音楽会」に参加。



中村淳(なかむら じゅん)

埼玉県ふじみ野市出身。4歳よりピアノ、13歳よりフルートを始める。

第71回全日本学生音楽コンクール全国大会入選。第19回大阪国際音楽コンクール管楽器部門 Age-U 第3位(フルート最高位)。第22回 長江杯国際音楽コンクール アンサンブル部門一般の部 A 最高位。

これまでに一宮シティー管弦楽団とフルート協奏曲《ごしきひわ》を共演。

ふじみ野市では春コンサート2019 やアートフェスタふじみ野、七夕祭りにて福岡太鼓さんとのコラボ、第1回市民に音楽とアートを届けるプロジェクト出演。

フルートを周藤典子、大平記子、富久田治彦、斎藤和志に師事。

名古屋市立菊里高等学校音楽科を経て東京藝術大学器楽科3年在学中。

